

豊田ホテルの里ミュージアムの催し

①特別講演会「知って得する恐竜の話」
②小学生は保護者同伴



員の氏名(ふりがなも)、食物アレルギーの有無(ある場合は詳細を書いて、青年の家(〒751-0816 市内棕野町二丁目17番1号)へ。 所岡青年の家(〒223-0521) 3月の図書館行事

3月の図書館行事

●定例休館日 3・10・17・21・24・28・31日
▽中央図書館は3月4日・6日は蔵書点検のため休館。28日(金)は定例休館。

●中央図書館(〒231-2226)
▽1・8・15・22日はおはなしの会(午後2時) 7日乳幼児と保護者向けおはなしの会(午前10時)

●長府図書館(〒245-0328)
▽1日・29日展示「羽根の会」三人形展(午前9時30分) 1・8・15日おはなしのじかん(午前11時) 19日宮の杜読書会(長府公民館/午前10時) 22日おはなしのじかん(乳幼児向け/午前11時) ※駐車場なし

●彦島図書館(〒266-5086)
▽22日おはなしのじかん(午前10時30分)

●菊川図書館(〒287-0102)
▽1・15日おはなしのじかん(午後2時)

●豊田図書館(〒766-3432)
▽22日おはなしのじかん(午前10時30分)

●豊田図書館(〒766-3432)
▽22日おはなしのじかん(午前10時30分)

●豊田図書館(〒766-3432)
▽22日おはなしのじかん(午前10時30分)

●豊田図書館(〒766-3432)
▽22日おはなしのじかん(午前10時30分)

●豊田図書館(〒766-3432)
▽22日おはなしのじかん(午前10時30分)

●豊田図書館(〒766-3432)
▽22日おはなしのじかん(午前10時30分)

●豊田図書館(〒766-3432)
▽22日おはなしのじかん(午前10時30分)

●豊田図書館(〒766-3432)
▽22日おはなしのじかん(午前10時30分)

●豊田図書館(〒766-3432)
▽22日おはなしのじかん(午前10時30分)

●豊田図書館(〒766-3432)
▽22日おはなしのじかん(午前10時30分)

●豊田図書館(〒766-3432)
▽22日おはなしのじかん(午前10時30分)

●豊田図書館(〒766-3432)
▽22日おはなしのじかん(午前10時30分)

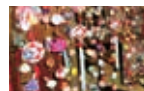
●豊田図書館(〒766-3432)
▽22日おはなしのじかん(午前10時30分)

●豊田図書館(〒766-3432)
▽22日おはなしのじかん(午前10時30分)

●豊田図書館(〒766-3432)
▽22日おはなしのじかん(午前10時30分)

長府毛利邸の催し

●「柳川伝承まり・さげもととラワーアクセサリー」展
3月9日(日)までの午前9時〜午後5時 ※最終日は午後3時まで ※「アクセサリー作り」の体験もあり
●「想・奏・創・春」4人展
3月13日・16日 午前9時〜午後5時 ※最終日は午後4時まで 因村上真実氏の作風にあわせて、徳地和紙を使った紙人形とぼぼちゃん人形のさげもんを展示



●鮮やかな紅紫色の「ミツバツジ」の花
書院庭園に咲く早咲きのツツジで、白壁に紅紫色の花がよく映えます。3月下旬より咲き始めます。 期間花期間 3月下旬〜4月上旬 無料入場料 大人200円、小・中学生100円 岡長府毛利邸(〒245-8090)



海響館3月のイベント

●アフタシアター新プログラム「DEEP ANIMAL」がスタート
3月21日(金)から 因おそらく日本では海響館でしか見ることができない新パフォーマンスです ●小さなメダカの大きな世界 3月15日〜5月11日 因メダカがなぜ少なくなっているのか、その訳をわかりやすく体験しながら学びます ●海響館キッズ・フェスタ 2014 3月23日(日)午前9時30分〜午後4時30分 因紙芝居や絵本の読み聞かせ、折り紙やカード作りなど 岡海響館(〒228-1100)

森の家下関のイベント

①森のようちえん 因市内、近郊の幼稚園、保育園に通う4歳〜6歳の園児 4月5・12・19日 午前10時〜午後3時 因春をテーマにしたハイキング 定20人(抽選) 料500円

②みさかノルディックウォーキング 因森のようちえん参加者の保護者 4月5・12・19日 午前10時〜午後3時 因ノルディックウォーキングの基本的なフォーム

海峡の友

北九州市と下関市の情報交換コーナー

国指定重要文化財 「旧松本家住宅」春の特別公開

明治時代に建てられた、アール・ヌーボー様式のデザインが特徴的な住宅の内部や、国内外から集められた家具・調度品を公開します。ミニコンサートもあります。

4月19日(土)午前10時〜午後5時 所 旧松本家住宅(北九州市戸畑区一枝一丁目) 定1,000人(抽選) 3月28日(金)までに、往復はがきに代表者の住所、氏名、電話番号とその他参加者全員の氏名、代表者を含めた合計人数を書いて、戸畑区役所総務企画課「特別公開」係(〒804-8510 北九州市戸畑区千防一丁目1番1号)へ。 岡戸畑区役所総務企画課 (☎093-871-1501)

国際共同研究シンポジウム

下関市立大学は姉妹校の韓国釜山の東義大学と2008年より国際共同研究を実施しています。本年度は「環境・資源エネルギー経済」をテーマに研究を行い、その報告とパネル討論を開催します。

3月22日(土)午後2時〜5時30分 所下関市立大学本館1-206教室(大学町二丁目) 因報告者など

▽イム・ドンスン氏(東義大学校教授) 因ク・ギョンモ氏(東義大学校副教授) 因日本における地域からのエネルギー転換の現状と課題・幾つかの自治体調査から山

川俊和氏(下関市立大学准教授)
定140人(先着順)
関市立大学地域共創センター
(☎254-8613)

児童館のイベント

●ゆたか児童館(☎253-8281)
▽オセロ大会Ⅱ 関小学生、幼児と保護者 回3月27日(木)午前10時30分~11時30分

●ひかり童夢(☎229-0980)
▽交通安全教室Ⅱ 関乳幼児と保護者 回3月12日(水)午前11時~11時50分 関横断歩道の渡り方、人形劇など

●ひこまる(☎266-3321)
▽交通安全教室Ⅱ 関乳幼児と保護者 回3月18日(火)午前10時30分~

萩・下関 スタンプリアリ



萩で生まれ下関でその生涯を終えた風雲児「高杉晋作」のゆかりの地を舞台としたスタンプリアリを開催します。両市のスタンプリポイントを巡った方に、もれなく記念品をプレゼントします。

期3月1日~8月31日
関観光政策課(☎231-1350)

11時30分 関横断歩道の渡り方、人形劇など

●宇賀児童館(☎776-0001)
▽Let's エアロビクス&ゼンダい

会Ⅱ 関幼児と保護者、小学生など 回3月1日(土)午前11時~正午

関タオル、屋内シューズ(はだしでも可)、お茶 関Let's スポーツⅡ 関幼児と保護者、小学生など 回3月22日(土)午後1時30分~3時 関タオル、屋内シューズ(はだしでも可)、お茶

功山寺山門 解体修理現場見学会

功山寺山門の大規模な修理現場を見学し、現地ですくしく解説します。



関小学5年生以上の方 ※小学4年生以下の方は保護者同伴 回3月9日(日)午後1時~、午後1時50分~、午後2時45分~、午後3時45分~(各回45分) 定1回20人(抽選) 期3月5日(水/消印有効)までに、往復はがきに④(7ページ)と性別、ファクス番号、希望時間を書いて、文化財保護課(〒751-0866市内大字綾羅木45)へ。

関文化財保護課(☎254-4697)

常設企画展「晋作と龍馬」

「西雄が紡いだもの」

期3月4日~6月8日 ※休館日 11月曜日(祝日の場合は開館)、祝

日の翌日 関市立東行記念館2階 関幕末維新を代表する両雄の活躍と交流を、東行記念館・長府博物館の収蔵資料を用いて紹介 料大人300円、大学生200円 関市立東行記念館(☎284-0212)

梅まつり

毛利侯の本陣であり山頭火が庵を作ろうとした妙青寺で約50本の美しい梅の木を楽しめます。



回3月2日(日)午前10時 関妙青寺(豊浦町川棚) 関かつば酒やぜんざいの振る舞い(無料) 関豊浦総合支所地域政策課 (☎772-4001)

長府博物館常設企画展「毛利秀元の手紙・花押の種類と変遷」

期5月11日(日)まで 関長府藩の初代藩主毛利秀元の手紙を通じて花押の種類と変遷を追うとともに、同時期の大名が使用した花押と比較し、花押の個性豊かなデザイン・多様性を紹介 料大人200円、大学生100円 関長府博物館(☎245-0555)

長府商店街「くるまdeプリマ」

期3月9日(日)午前8時~正午 関市内を中心とした生産者の皆さんが持ち寄ったもの ※駐車場は



パコセ(割引制度あり)・長府中学校(無料)の利用を 関詳細Ⅱ長府人恋横丁(☎246-1192) 関商工振興課(☎231-1220)

川棚の杜の交流イベント

①懐かしの歌を一緒に歌いませんか 回3月24日(月)午後2時~3時30分 関ピアノとギターの伴奏に合わせ、日本の名歌、唱歌、童謡などを楽しく歌いましょう。



②川棚・コルトー音楽祭 回4月2日(水)午後7時 関原田幸一郎氏(バイオリン)桐朋学園大学教授、ブルーノ・パスキエ氏(ビオラ)パリ国立高等音楽院教授、フィリップ・ミユレル氏(チェロ)パリ国立高等音楽院教授)による弦楽三重奏 共定200人 関②前売り券Ⅱ大人4000円、高校生以下2000円 関川棚の杜(☎774-3855)



土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム記念企画展講演会・展示解説

講演会「骨の傷痕をよむ」

回3月21日(金)午後1時30分~2時30分 関企画展で紹介している傷痕のある人骨について、形質人類学的な調査から分かること 定30人

●企画展の解説(講演会終了後) 回午後2時40分から 関大敷由美

子(学芸員) 料入館料 共定3月14日(金)までに、電話かファクスで④(7ページ)を、土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム(☎788-1843)へ。

道の駅きくがわフリーマーケット

回3月30日(日)午前9時~午後3時 ●出店者募集 関1区画(3.5m×2.5m)Ⅱ500円 定最大30区画(1グループ2区画まで) 期3月23日(日)までに、電話かファクスで、④(7ページ)と出店品目、希望区画を、道の駅きくがわ(☎287-4649 関287-4807)へ。



史跡の道ウォーク

考古博物館周辺の遺跡散策コース「史跡の道」(約4.5km)を、学芸員の案内で歩きます。



回3月9日(日)午前9時~正午 所集合ⅡJR梶栗郷台駅 大字綾羅木) 関筆記用具 期3月8日(土)までに、直接か電話、ファクスで④(7ページ)を、考古博物館(☎254-3062)へ。 関考古博物館(☎254-3061)